

令和6年市長と語る！ふれあいミーティング

会場：富士見地区行政センター

日時：令和6年5月8日（水）午後7時～

《会場での主なご意見等》

【ご意見①】

道路に関してお礼とお願いがある。ここ2、3年、飯能市内の主要な道路の整備が進んで、車を運転していて、非常に走りやすくなっている。感謝している。

但し、幾つか取り残されている場所もある。市役所西の踏切を右に曲がった通称「八高通り」の路面が非常に傷んでおり、走行中にガタガタするので何とかしてほしい。非常に交通量が多い道。また、かにや飯能店前の歩道が傷んでいて歩きづらい。水たまりや傷みがある細い路地や歩道もきちんと整備してほしい

【回答】

八高通りの路面が荒れているということですが、恐らく、経年劣化によるものだと思います。後は、住宅ができた時に、舗装を切断し、復旧した後など、そういったところが荒れてくる可能性があります。早速、現地を確認させていただいて、どのような対応ができるのか検討させてください。

もう1つ、かにや飯能店様のところの歩道ですが、古い舗装であります。そのままでもいいということでは決してありません。学校にも近いところですし、どの程度の状態なのか、現地を見させていただき、対応させていただければと思います。

【ご意見②】

飯能東共栄会では73基の街路灯を持っているが、会員数が年々減少し、収入と維持管理費用が拮抗してきており、後5年もすると電気代を払えなくなり、街路灯の維持ができなくなる。撤去について市の担当者に相談したら、73基の撤去費用に1,500万円かかることが分かった。維持も撤去も難しい状況にある。

維持することが市のためになると思うが、飯能東共栄会だけではどうにもならず、この5年間のうちに市と一緒に考えていきたい。

【回答】

防犯灯、街路灯につきましては、街中の明るさの維持、防犯等の側面で本当に感謝しております。

現在、電気代について1/3の補助をさせていただいております。令和5年度に限っては、100%補助をさせていただきました。只今のご意見の中で、維持管理、電気代というお話がございましたが、飯能東共栄会様だけでも、73基、他の商店街様が設置、管理している街路灯を含めると多くの数がございます。ですから、そういったことを鑑みますと、市としてできることは、電気代の1/3の補助を見直して、何とかお手伝いできないかというところは検討をさせていただきたいと考えます。

撤去に関する費用につきましては、先になってしまうと思います。ご理解の程よろしく申し上げます。

【ご意見③】

飯能駅改札内のかえる文庫が最近なくなった。駅に確認したら市が撤去したという。私はそれをよく利用していたもので、読む本を持ってきたり、いらなくなった本を置いたりしていた。

東飯能駅の通路に、なかなか雰囲気の良いベンチもあり、掲示板もある。東飯能駅の通路に飯能駅にあったかえる文庫を設置していただけないか。管理が大変であるならば手伝いたい。

【回答】

初期の目的を達成したことにより市で撤去を行いました。東飯能駅の通路は鉄道敷を上空占用している関係で、物を置く時はＪＲ東日本旅客鉄道株式会社様と西武鉄道株式会社様に許可を得る必要があります。許可の対象となるかは確認しなければ分かりませんが、ベンチは休憩のため置いております。図書を置くのは難しいかもしれませんが確認いたします。

【ご意見④】

富士見小学校は、今年、開校５０周年を迎えさせていただいた。色々なことがあったことと思うが、皆様のご理解と深い愛情をいただき、５０周年を迎えさせていただき、嬉しく思い、感謝している。

保護者の声を伝えたい。今の子どもたちは和式トイレを使ったことがない。小学校の体育館前のトイレが和式トイレでミニバスの子どもたちなどが用を足すことができないと言う。市役所や自宅まで行って用を足すと言う。直ぐにとは言わないが、子どもたちが使いやすい洋式トイレに交換していけば過ごしやすくなるのではないかと思っている。

【回答】

貴重なご意見ありがとうございます。

小さい時から洋式トイレを使っていると和式トイレは使いづらいということは承知しております。いつまでにというお約束はできませんが、各学校の状況を精査をしながら対応させていただきたいと思えます。

【ご意見⑤】

飯能第一中学校裏の信号から久保田工務店さんまでの市道について、道路の補修を市の方へお願いした。

後日、市職員が現地を確認し、「これはひどい」ということで、要望書、嘆願書等の書類を市役所に持参した。すると、数年はかかるという話になった。老朽化した道路の補修の順序について、傷み度合いで決めるのか、要望順にやるのか、声の大きいところからやるのか、その点についてどうなっているのか教えていただきたい。

【回答】

声の大きいところというのは全く関係ありません。まずは、担当が現場を見て、状況や交通量など安全性をみるのが最優先で、他のところの調査を踏まえまして、対応時期を決定します。飯能市の道路舗装は早く、昭和３０年位から始まりました。当時は砂利道が通行に支障があるということで延ばせ、延ばせで舗装をやってきました

た。一層で延ばしてきた部分が今、傷んできております。危険な道路の対応は最優先でやっておりますが、通行ができる道路の場合は少し待っていただく期間は出てきてしまいますのでご理解の程よろしくをお願いします。

【ご意見⑥】

先月、ループ（電動マイクロモビリティ）の試験運用あり、利用してみて便利だと思ったが、駅前だけの設置で第二区地区に返す場所がなかった。試験運用を行った経緯と今後の設置予定を確認したい。バスの運行本数が減り、駅までの通勤が不便になってきているので、第二区地区の方にもループの設置を進めていただきたい。

【回答】

西武鉄道株式会社様等が今年2月下旬に、はんのう Yellow Week というイベントで実施した事業でありまして、その後は計画はないと思います。観光ですとか市内を回遊するのに有効な手段であると思います。ただ、色々な制度の関係もございますので、少し時間をいただいて検討をさせていただきます。

【ご意見⑦】

市や社会福祉協議会の支援をいただきながらお助け隊の活動を5年続けており、草刈り機などの資機材・工具を買い揃えてきた。これまで自分の車庫に資機材を置いていたが、大きなものもあり、車が置けない程になってしまった。

もし市の利用できるスペースがあれば倉庫として利用して資材を出し入れしたい。例えば、双柳地区行政センターには防災倉庫があり、そのようなところに入れさせていただけたら有難い。

【回答】

地域の環境づくりにご協力をいただきありがとうございます。

器具や機材を置く場所ということですが、市で管轄しているところでどこか良いところがあるか調べてみますが、スペースの確保ということでお約束することは難しいと思います。

【ご意見⑧】

東飯能駅の西口に鳩が非常に増え、糞の問題もある。とにかく、人間を恐れない。駅の構内に入ることもある。

猫に餌をやらないようにと啓発し、猫は減ったが、鳩に餌をやる人が結構いて、自分のパンの残り物を道にばらまいたり、ひどいケースでは残り物のパンをそのまま置いていく人がいる。鳩が人間を恐れないし鳩だらけ。それを何とかしていただきたい。

【回答】

できる対策としては、例えば、鳩に餌を与えないでくださいという注意喚起の看板の設置といった対応になります。状況を確認し、どのような対応ができるか検討したいと思います。

【ご意見⑨】

今後、飯能市は人口の維持にどのように向かっていくのか。飯能市が消滅可能性自治体から脱却したと聞いた。また、飯能市は転出の数より転入の数が多くなっている。１０年後、２０年後の飯能市が１つ、２つ上の持続可能性の自治体になっていたら良いと考えており、今後、飯能市としてどのようなところに重点を置いていくのか。また、市民に対して協力してほしい事があれば教えてほしい。

また、住宅街にある飯能南高等学校は、廃校になった後にそのままにしていたら治安としてよろしくないと思う。使わなくなった学校をどのようにしていくのか。

【回答】

飯能市が消滅可能性都市から脱却し、転入人口が転出人口を上回ったことは明るいニュースです。ただ喜ぶだけでなく維持し、増やしていく取組みも必要であります。

今、私どもが取り組んでいることは、働く場として茜台、精明東部地区の企業誘致を進めております。また、それ以外でも企業誘致を進めていかなければならないと考えております。また、働く場だけでなく、若い人が住む上では子育て支援に力を入れていく必要があり、切れ目のない子育て支援は、人口対策にも繋がります。他にも色々取り組んでおりますが、これらを中心に掲げて取り組んでおります。総合振興計画で１０年後の飯能市の姿を定めて、それに向けて取り組んでおります。

飯能南高等学校は、残念ながら飯能高等学校と統合となりましたが、県の財産でありますので、今は、市が何かを言える状況ではありません。県庁内で、恐らく整理をして、県として将来的に使用しないという意味決定がされれば、当該自治体、飯能市に意向確認がまず来るのではないかと思います。ですから、そこで、十分に検討させていただければと思います。その他にも、民間、私立の学校からも手が上がるかもしれません。その辺は、飯能市としても慎重に対応していければと思います。